【UPS キャリーバッグ
ポータブル蓄電池:7000WhPro】
取扱説明書

目次

・使用前確認
・メーカー取扱説明書
・返却梱包手順

必ずお読みください

ご返却前に、本体の電源を

必ずお切りください

電源が入ったままご返却いただくと、箱の中で熱がこもり、

本体が**高温になり大変危険です**。

【電源の切り方】

1　接続している機器のプラグと充電ケーブルを抜く

2　「AC 出力」「DC 出力」のスイッチを OFF にする

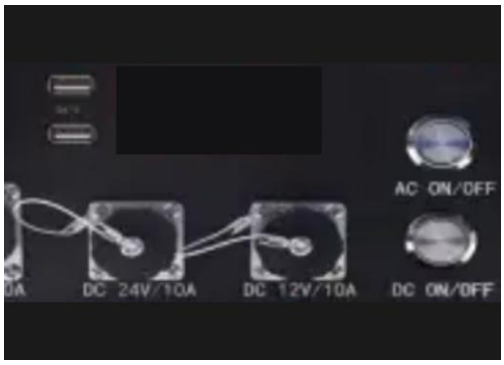
3　電源スイッチがある機種は、それも OFF にする

→ **ランプ・LCD の表示が消えたこと**を確認してください

！ この機種は「AC・DC のスイッチ」で切ります

・電源ボタンではなく、出力スイッチを OFF にしてください

・スイッチが OFF になっているか、目で見て確認してください



◯ **この状態で箱に入れてください**

× **このまま箱に入れないでください**

※ 写真は 7000Wh の例です。500Wh・7000WhPro はスイッチの形が異なります。

箱を閉じる前に、もう一度 ― スイッチは OFF になっていますか？

ランプや LCD の表示が消えていれば、電源は切れています。

LIMITED EDITION PORTABLE POWER STATION

PGJ7000PRO Instruction Manual

AC-DC ポータブル大容量蓄電池

品番 PGJ7000PRO

取扱説明書

目　次

2-5　安全上のご注意
6　使用上のご注意
7　製品概要
8　製品仕様
9　保護機能
10　各部の名称と動作
11　AC充電の仕方
12　ソーラパネル充電の仕方
13　AC電源としての使い方
14　DC電源としての使い方
15　故障かな?と思ったら・バッテリー廃棄について
16　アフターサービスについて

■この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。お読みになった後は大切に保存してください。

■保証書は必ず「販売店/購入日」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

付属品をお確かめください

- PGJ7000PRO 本体
- DC12V/24V/48Vケーブル付き出力プラグ(各1本)
- AC/DC充電ケーブル
- ソーラーパネル充電ケーブル
- 取扱説明書

安全上のご注意①

本製品は安全に十分に配慮して設計されています。
しかし、電気製品はすべて、間違った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。

本製品および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上、必ずお守りください。

警告 ・この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

注意 ・この表示の注意事項を守らなかった場合、人がけがをしたり、物的な損害を受けたりする可能性がある内容を示しています。

■この取扱説明書では、イラスト表示をしています。その表示の意味は次のようになっています。

高圧注意

接触禁止

電源プラグを
コンセントから抜く

警告

■電源コードや電源プラグの損傷による火災・感電を防ぐため、次のことをお守りください。

- 電源コードや電源プラグを傷つけたり、破損させたり、加工しないでください。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
- 重いものをのせたり、電源コードが本体の下敷きにならないようにしてください。
- 電源コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため熱器具に近づけないでください。
- 電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずに必ず電源プラグを持って抜いてください。
- 使用中に煙や発火現象等が起きた場合は、速やかに使用を停止してください。
  水で直接消火しないで、必ず消火器で消火してください。

安全上のご注意②

分解禁止

■分解や改造を絶対しないでください。
火災や感電の原因となります。
内部には高電圧部分があるため、感電の原因となります。

■金属類や燃えやすいもの、水分などが内部に入ると、感電や火災の原因となります。

■通風口などから金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだりしないでください。

■本製品の上に水の入った容器や植木鉢、小さな金属類
(安全ピンやヘヤピンなど)を置かないでください。

■水がかかるような場所では絶対使用しないでください。

水場での使用禁止

■雷が鳴り出したら、電源プラグに触れないでください。
感電の原因になります。

接触禁止

高圧注意

■接続機器に指定された電源電圧以外の機器は使用禁止です。

■可燃物の周辺で使用しないでください、火災やけがの原因となります。

禁　止

■**医療機器には絶対に使用しないでください。**医療機器や使用上生命に関わるような機器では絶対に使用しないでください。

■設置場所や取り付けにはご注意ください。なるべく水平で安定した場所で使用してください。ぐらついた台や傾いた台などに置くと、落下によるけがや物損事故の原因となることがあります。また、台などにのせて設置する場合は転倒防止の処置をしてください。

安全上のご注意③

■本製品の入出口のコンセントや電源プラグの点検をしてください。ほこりがたまり、湿気が加わることで漏えい電流が流れ、火災の原因となることがあります。破損したりしている場合は、特に危険です。

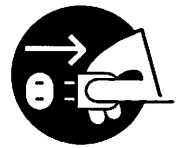
■思わぬ事故を防ぐために下記の確認をしてください。
・使用前に電源プラグがしっかりと差し込まれているかを確かめる。
・コンセントや電源プラグに異常がないかを確かめる。
・完全に電源を切るには、バッテリー電源スイッチを「切」にして、電源プラグを抜いてください。
・電源を切っても、待機電力が使われています。

⚠ 注　意

■異常時の処置

次のような症状が見つかったら電源プラグをコンセントから抜いてください。

・異常な音や臭いがする、煙が出ている。
・内部に水や異物が入った。
・本製品を倒した、一部を破損した。
・正常に動作しない。(動作が不安定など)
・電源コードや電源プラグに傷がある。



電源プラグを
コンセントから抜く

⚠ 故障のまま使い続けると、火災や感電、けがの原因となります。

※直ちに、バッテリー電源スイッチを切って電源コードをコンセントから抜き、販売店に修理をご依頼ください。

安全上のご注意④

⚠ 注　意

■外部機器を本製品に接続する際は、必ず本製品の電源を切り接続してください。

■本製品の定格出力(3000W)を超える電力を使用する機器を接続しないでください。負荷保護機能が働き、給電が遮断されます。また、モーターを有する機器では、消費電力の数倍の電力を使用することがあり、定格以下の機器であっても正常に作動しない場合があります。

■充電する際は周辺の温度が-20～60℃の範囲内で使用してください。範囲外の温度での充電ではバッテリーの性能および寿命の低下を招き漏電や火災、爆発の原因になる場合があります。

■本製品の保存温度は-20～60℃の環境で保存してください。自然放電を最小限度にします。

■短期間でも本製品のバッテリーを完全放電した状態では放置しないでください。バッテリーの性能および寿命を低下させるとともに満充電することが出来なくなります。

■使用しない場合でも3ヶ月に1回は点検し、補充電してください。バッテリーが満充電されていない場合は、性能を十分に発揮することが出来ない可能性があります。

■本製品を重要な事業用・公共用機器・計測器・医療機器などには絶対に使用しないでください。

■本製品は過負荷を接続した状態や、小負荷状態での使用はなるべく避けてください。一般的には定格容量の60%～80%の接続にして下さい。

■湿気の多い環境や水中で本製品は使用できません。湿気に注意し、通気性の良い環境下で使用して下さい。

使用上のご注意

⚠ 注　意

本製品を使用の際は

■本製品の通風口(放熱のための穴)をふさがないでください。内部に熱がこもり発火やけが、感電の原因となることがあります。

■密閉したラックの中に入れないでください。

■じゅうたんや布団のような柔らかいものの上に置かないでください。

■布団や毛布や布をかけないでください。

■暖房器具のそばや直射日光が当たる場所など高温になるところに置かないでください。

■本製品の設置は壁から10cm以上の間隔をあけてください。

■温度や湿度が高いところや湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところ塩害や化学性ガスの影響を受けやすいところに置かないでください。火災や感電の原因となることがあります。

■本製品の上に重いものを置いたり、乗ったりしないでください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。

禁　止

■次の場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
・電源コンセントや電源プラグを点検する場合。
・本製品を移動させる場合(この場合は、接続コードなどもはずしてください)

■濡れた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電の原因になることが有ります。

電源プラグを
コンセントから抜く

ぬれ手禁止

製品概要

■本製品の特徴

本製品は「安心・安全・高性能で環境に優しい」をコンセプトに設計されたポータブル電源です。

- 可搬式多機能移動電源はコードレスタイプの交/直流電源装置で、安全なBAK製リチウムイオン電池を搭載しております。更に、大容量のインバーターを使用し、大出力を備えております。
- 過電圧・低電圧・過電流・過温度・過負荷・低電力・出力短絡への保護機能を搭載しており、オーバースペック時にも安心、安全にご使用いただけます。
- 可搬式多機能移動電源は、スマートフォン・タブレットとPC・LEDライト・戸外照明・取水ポンプなど多くの電化製品の電源を確保することができます。
- リチウムイオン電池はBAK製18650を採用。エネルギー密度が高く1000回以上の充放電でも蓄電池容量は約70％の確保ができます。また、安全性、安定性、耐久性にも優れています。
- 自動消火システム搭載、機器内の温度が170度に達すると、安全システムが作動して機器内を自動消火します。
- 自動で電池残量を計算し、LCDディスプレイが正確に電池残量を表示します。
- PGJ7000PROの電池容量は6961.92Whあり電力量の大きな機器にも対応します。
- 家庭用AC100V充電のみならずソーラーパネルでも充電ができます。

製品仕様

	品番	PGJ7000PRO

1	継続出力	3000W
2	瞬間最大出力	6000W/5S
3	電池タイプ	BAK 18650 リチウムイオン電池
4	電池容量	6961.92 Wh
5	AC充電	AC100V アダプター内蔵
6	AC充電時間	約11~12時間/820W
7	太陽光充電コントローラー	MPTT内蔵
8	UPS(無停電電源装置)	切り替え時間0.04秒
9	太陽光充電	58.8V/8.5A(500W max)
10	太陽光充電電圧入力範囲	15～60v
11	AC出力及び出力口	100V×2
12	出力周波数	50Hz/60Hz
13	出力波形	純正弦波
14	DC出力及び出力口	USB(QC3.0)×2 12V/10A×1 24V/10A×1 48V/20A×1
15	動作環境温度	-20°C～60°C
16	動作環境湿度	0%～90%結露なきこと
17	保護機能	過電圧・低電圧・過電流・高温度・過負荷・出力短絡
18	LCD表示	AC/PV 入力電力量、出力電力量、電池残量、AC出力 ON、USB 出力 ON、DC出力 ON、ファン ON、エラーアラーム 、高温警報
19	散熱方式	ファン空冷(内部温度が45°Cを超えた場合)
20	製品寸法	570×450×890mm(本体570+ハンドル310mm)
21	本体重量	44.5Kg

※製品の仕様に関しましては一部変更になる可能性があります。ご了承ください。

保護機能

AC/DC入出力			
	項目	データー	作動
1	過電圧	≧60V	電圧が60Vを超えたら入力が自動的に切断されます。アラームが鳴り続けます。
2	低電圧	≦10%（≦42V）	電池残量が10%以下になったらアラームが3回鳴り、出力が遮断されます。
3	過電流	12VDC≧10A 24VDC≧10A 48VDC≧20A	12V/24Vの電流が10A以上になったら出力が遮断されます。 48Vの電流が20A以上になったら出力が遮断されます。
4	高温度	≧60 °C	内部温度が60°C以上になったらシステムにロックがかかり、温度が下がるまで出力が遮断されアラームが鳴り続けます。
5	過負荷	>3200W	3200W以上の負荷がかかるとロックがかかり、アラームが8回鳴り、負荷が遮断されるまで出力が停止します。
6	出力短絡		ロックがかかり、出力が停止し負荷が遮断されます。
Note		保護機能が作動した場合は出力スイッチを切ってください。上記の遮断要因を解決すると出力は復帰します。	

⚠ 注 意

■保護機能の対処法

1. **【過電圧】** 充電ケーブルを外しアラームを停止します。電圧は60V以下になるまで自動的に放電されます。少し時間をおいてスイッチをON/OFFし再起動してください。
2. **【低電圧】** 出力スイッチを切って接続機器を外し、充電を開始してください。
3. **【過電流】** 接続中の入力ケーブルを外し、出力スイッチを切ります。再度、使用する場合はDCの電流値を確認してスイッチをON/OFFし、再起動してください。
4. **【高温度】** 出力スイッチを切って接続中の入力ケーブルを外すとアラームが停止します。温度が45°Cを下回るとアラームが解除され、LCD の高温警報アイコンが消えます。再び出力を開始する場合は、１分待ってからAC/DC電源を押して再起動してください。出力されない場合は、少し時間をおいて前記を繰り返してください。
5. **【過負荷】** 出力スイッチを切って、接続機器を外してください。継続して使用する場合は、スイッチを入れ直し接続機器を3000W以内の負荷にて使用してください。
6. **【出力短絡】** 出力は停止しますが、エラーメッセージは表示されません。継続して使用する場合は、１分待ってからAC/DC電源を押して再起動してください。出力されない場合は、少し時間をおいて前記を繰り返してください。

各部の名称と動作

名称	機能説明
① USB-A出力	QC3.0(5V/3A,9V/2A,12V/1.5A)18Wの電気が流れます。携帯電話の充電にご利用ください。
② LCDディスプレイ	Input Power Watts AC/PV 入力電力量 0500 Input Power Watts Output Power Watts 出力電力量 1888 Output Power Watts 電池残量 100% AC出力 ON / USB 出力 ON / DC出力 ON / ファン ON / エラーアラーム / 高温警報
③ 50/60Hzスイッチ	50/60HZの切り替えができます。
④ DC48V/20A出力	直流48V機器への給電ができます、最大電流は20Aです。
⑤ DC24V/10A出力	直流24V機器への給電ができます、最大電流は10Aです。
⑥ DC12V/10A出力	直流12V機器への給電ができます、最大電流は10Aです。
⑦ DC出力スイッチ	DC ON/OFF の切り替えスイッチです。１回スイッチを押すと、ＬＣＤモニターが点灯し電源の電池残量と出力電力量が表示され、同時に USB 出力アイコンも表示されます。もう一度押すと、出力が停止し、LCD モニターの表示が消えます。
⑧ AC出力スイッチ	AC ON/OFF の切り替えスイッチです。１回スイッチを押すと、LCD モニターが点灯し、電源の電池残量と出力電力量が表示され、同時に AC 出力アイコンも表示されます。もう一度押すと、出力が停止し、LCD モニターの表示が消えます。
⑨ AC100V出力	交流100V機器への給電ができます。
⑩ PV入力	ソーラパネルから充電ができます。
⑪ AC100V入力	ACから充電ができます。

AC充電の仕方

■AC100V 電源から付属の AC/DC 充電ケーブルを使って本製品を充電します。
■本製品には 820W のアダプターが内蔵されております。

1 付属のAC/DC 充電ケーブルを「AC100V入力」ポートに接続します。

2

液晶画面が自動点灯し、電池残量（0%～100%）を表示し、充電を開始します。Input Power Watts は充電電力量です。

3

充電中に LCD 画面上で電池残量が 100%と表示された場合であっても満充電にはなりません。満充電にするには Input Power Watts の電力量が 0 W と表示されるまで充電する必要があります。

禁 止

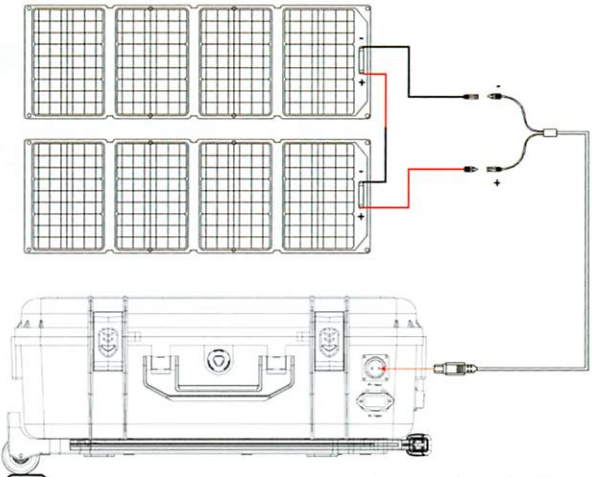
■85V未満、140Vを超える電圧で本製品を充電しないでください。

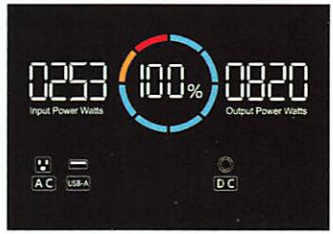
⚠ 注 意

■充電時間は約11~12時間必要です。
■電源タップはアース付きのものを使用してください。
■本製品を使用しない場合でも3ヶ月に1回の充電を推奨します。

ソーラーパネル充電の仕方 直列接続

■ソーラーパネルから付属のソーラーパネル充電ケーブルを使って本製品を充電します。





1 ソーラーパネル充電ケーブルのプラグを「PV Input」に接続します。

2 ソーラーパネル側の MC4 とソーラーパネル充電ケーブルの MC4 を接続します。

3 自動的にＬＣＤが点灯し電池残量などが表示され充電が始まります。

0%-100%は電池残量を示しています。

「Input Power Watts」は充電電力量です

4 充電中に LCD 画面上で電池残量が 100%と表示された場合であっても満充電にはなりません。満充電にするには Input Power Watts の電力量が０W と表示されるまで充電する必要があります。

⚠ 注　意

■ソーラーパネルは 200W、直列２枚使いを推奨します。

■充電時間は２枚使いで約 19 時間必要です。太陽光が弱い場所でソーラーパネルを使用する際、電力量が足らず充電できない場合がありますが故障ではありません。

AC電源としての使い方　AC100V/50･60Hz

■周波数の切り替えは、AC スイッチを ON にする前にお使いになる地域に合わせて50Hzもしくは60Hzを選択してください。(周波数は17ページでご確認ください)

1 本体の「AC100V出力」に電気製品を接続します。

2 「AC出力スイッチ」をONにします。

ＬＣＤディスプレイのマークは電池残量を示しています。

「AC」アイコンはAC出力がONであることを示しています。

「Output Power Watts」は出力電力量です。

3 給電が終わったら「AC出力スイッチ」をOFFにして接続ケーブルをはずしてください。

⚠ 注　意

■本製品の定格出力は100V 3000Wです。使用する前に必ず電子機器や電気製品の定格を確認してください。定格を超える機器を使用することはできません。

■本製品はUPSを経由して充電しながら給電することができます。(使用時の注意事項は17ページを参照してください)。

■本製品にはUPS(無停電電源装置)機能が内蔵されています。停電時には0.04秒で蓄電池本体からの給電に切り替わります。

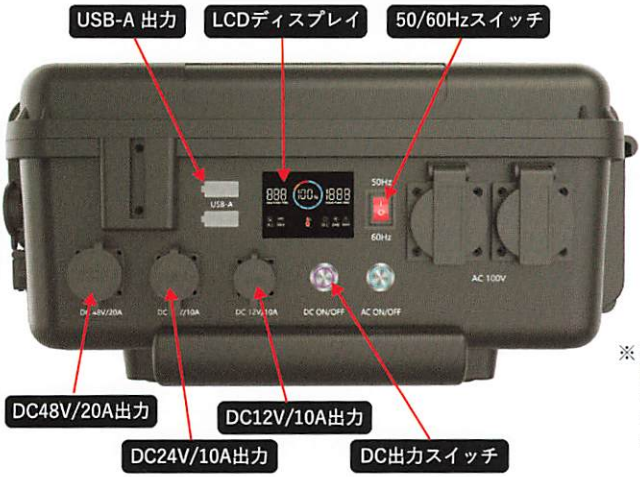
■モーターなどのコイルを持った機器は瞬間的に定常的に流れる電流の10倍程度の電流が流れるため保護機能により給電が止まる場合があります。

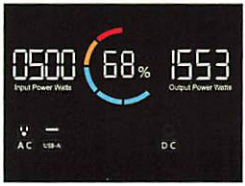
■使用後、出力口は、付属の樹脂カバーを必ずかけてください。

■間違って過負荷保護機能が働くような機器を接続した場合、一旦電源スイッチをOFFにした後、再起動してお使いください。

■電源の使用を停止する場合、必ず「AC出力スイッチ」を切って下さい。切らない場合、本製品の電源がエネルギー消耗モードになり、溜め込んだ電気を消費してしまいます。

DC電源としての使い方





※ 液晶画面には電池残量等が表示されます。
USB-A が点灯して USB がオンであることを示します。
DC が点灯し、DC 出力 (48V/24V/12V) がオンになっていることを示します。

1 本体の「DC出力」にそれぞれの表記された電圧に合う機器をつなぎます。

2 DC出力スイッチをONにします。

ＬＣＤディスプレイのマークは電池残量を示しています。

「DC」アイコンはUSB-A、DC出力がONであることを示しています。

「Output Power Watts」は出力電力量です。

3 給電が終わったらDC出力スイッチをOFFにして、接続ケーブルをはずしてください。

⚠ 注　意

■USB 充電、QC3.0充電プロトコルは 5V/3A、9V2A、12V/1.5Aです。

■DC12Vと24Vの直流出力を使用する場合、直流負荷の電流は10A以下でなければなりません。

■DC48V直流出力を使用する場合、直流負荷の電流は20A以下でなければなりません。

■使用後は必ず付属しているカバーをかけてください。

■電源の使用を停止する場合、必ず「DC出力スイッチ」を切って下さい。切らない場合、本製品の電源がエネルギー消耗モードになり、溜め込んだ電気を消費してしまいます。

故障かな？と思ったら

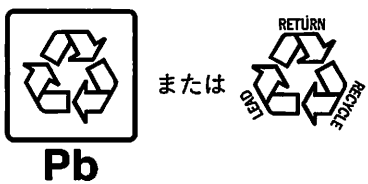
修理を依頼される前に、下の表でチェックしてください。それでも不具合や異常がある場合は、販売店にお問い合わせください。

症状	チェック項目
AC出力が出ない **DC出力が出ない**	バッテリー電源スイッチは入ってますか？ バッテリーは充電されていますか？ バッテリー残量を確認し、充電してください。
AC出力が出ない	保護回路が作動している可能性があります。 交流スイッチを切って再度ONにしてください。
充電ができない	AC/DC充電プラグはしっかり差し込まれていますか？ ソーラーパネル接続は間違っていませんか？

バッテリーの廃棄について

⚠ 警　告

■本製品にはリチウムイオン電池を使用しておりますので、火元から離し、直射日光を避け、清潔に保ってください。もし電源の使用寿命が来たら、再び使用せず、処理方法を販売店にお問い合せください。



■このマークは小型制御弁式鉛蓄電池のリサイクルマークです。本製品にはリチウムイオン電池が内蔵されていますので、鉛電池のリサイクルとしても、一般資源ゴミとしても、廃棄することはできません。

■本製品を廃棄する場合は、販売店にお問い合せください。

アフターサービスについて

■保証書(別に添付してあります。)

・保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みの後、大切に保管してください。製造番号は品質管理上重要なものです。
保証書と製品本体後面の製造番号をお確かめください。

■製品の保証期間はご購入日から2年間です。

■修理サービスについて

・保証期間中は保証書の規定に従ってお買い上げの販売店にお問い合せください。
・保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店にお問い合せください。
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理を依頼されるときにご連絡いただきたい内容

・ご住所・ご氏名・お電話番号・E-mailアドレス・製品名・品番・お買い上げ日・お買い上げの販売店名
・故障または異常の内容(できるだけ詳しく)

■アフターサービス等について、お分かりにならないとき

・お買い上げの販売店へお問い合せください。

免責事項

・火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地異、公害や異常電圧、その他外部要因による故障および損傷によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
・本書に記載の内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
・本製品の使用および他の接続機器との使用または使用不能から生じる損害(事業中断、逸失利など)に関して、当社は一切の責任を負いません。

注意事項

ファンについて

■ 出力スイッチをONにすると筐体内のインバーターファンが回ります。これはインバーターが高温になることを防ぐ機能です。
■ 出力500W以上、もしくは筐体内温度が45°Cを超えると筐体外のファンが回ります。これは筐体内温度を下げるための機能です。
■ 出力スイッチをOFFにすると外部ファンは止まりますが、内部のインバーターファンは筐体内温度が45°C以下になるまで回り続けます。

LCDディスプレイ表示について

■ 出力スイッチをONにしたまま充電した場合
① AC充電の完了後に充電ケーブルを取り外し、スイッチをOFFにすると約50秒後にLCDの表示が消えます。
② DC充電(ソーラーパネル)完了後に充電ケーブルを取り外し、スイッチをOFFにすると約5秒後にLCDの表示が消えます。
■ 出力スイッチをOFFのまま充電した場合
① AC充電の完了後に充電ケーブルを取り外すと、約50秒後にLCD表示が消えます。
② DC充電(ソーラーパネル)の完了後に充電ケーブルを取り外すと、約5秒後にLCD表示が消えます。

※ 充電中および満充電時でもAC/DC充電ケーブルを外さない限り、LCD表示画面は点灯したままです。

LCDディスプレイのアイコンについて

■ 「ファンON」のアイコンが点灯した時は、インバーターファン/筐体外部ファンが回っている時です。

■ 「ERRORアラーム」のアイコンが点灯した時は、内部システムにエラーが発生した時です。出力スイッチをON/OFFして再起動してください。

■ 「高温警報」のアイコンが点灯した時は、筐体内部温度が60°Cを超えた時です、出力スイッチを切って保護機能の対処法（9ページ）に従って、操作してください。

充電しながら給電する場合

■ 壁電源からの入電は、UPSを経由するため、定格出力は1500Wとなっています。使用する機器の消費電力量が1500W以上になると保護機能が働き出力が遮断されますので、あらかじめ使用する電子機器や電気製品の消費電力量を必ず確認してください。定格出力を超える機器を使用することはできません。
■ 本製品のバッテリーの残量が減っている場合は、定格出力1500Wから使用する電子機器や電気製品の消費電力量を差引いた余剰電力でバッテリーを充電します。ただし、電子機器や電気製品を使用しない場合は、820Wでバッテリーを充電します。
■ 充電をしてない状態や停電時は、AC出力口から定格出力3000Wの電力が供給可能です。
■ 製品の能力を最大限にご活用いただけるよう3ヶ月間に1度、満充電することを推奨致します。

日本の標準出力電圧と周波数は下記のとおりです

東日本⇒100V/50Hz　　西日本⇒100V/60Hz
※日本の周波数は、およそ、富士川（静岡県）と糸魚川（新潟県）を境に東側は50Hz、西側が60Hzとなっています。ただし、境界付近には混在地区もございますので、本装置を使用する地域の周波数が不明な場合は電力会社へご確認ください。

POWERGATE JAPAN
powergatejapan.com

製造元 OVERVIEW 株式会社オーバービュー
〒541-0058 大阪府大阪市中央区
南久宝寺町3-4-14三興ビル7F
ＴＥＬ：06-6224-0366 FAX：050-3737-6505
Ｗｅｂ：powergatejapan.com

UPS キャリーバッグポータブル蓄電池:7000WhPro

作動確認方法

※蓄電池は、整備時に満タンまで充電しています。しかし、保管期間中や配送期間中に漏電してしまう可能性が0ではございません。なので、レンタル商品が到着したらすぐに蓄電残量チェックを行ってください。

1.

付属ケーブルがすべて揃っているかを確認してください。
梱包箱に付属していたバンドはご返却時まで保管をお願いいたします。

2.

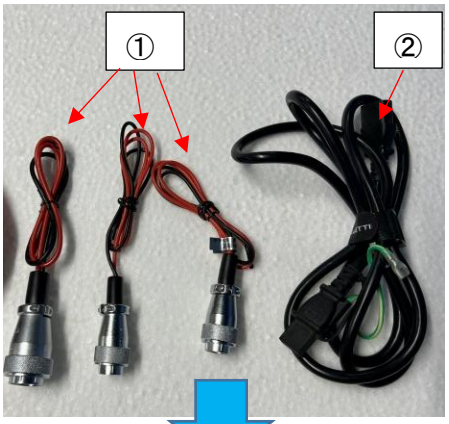
本体の出力口に電気製品を接続します。
「ON/OFF スイッチ」を ON にすると放電が始まります。
ディスプレイが表示されるか確認してください。

【DC 電源について】
DC48V/20A 出力：直流 48V 機器への給電ができます、最大電流は 20A です。
DC24V/10A 出力：直流 24V 機器への給電ができます、最大電流は 10A です。
DC12V/10A 出力：直流 12V 機器への給電ができます、最大電流は 10A です。

【ご使用上の注意】
過電圧：蓄電池本体を充電時に電圧が 60V を超えたら入力が自動的に切断されます。
低電圧：DC 出力時、電圧が 42V 以下になったらアラームが鳴り、出力が遮断されます。
過電流：DC 出力時、電流が 10A 以上になったら出力が遮断されます。
過温度：温度が 75°C 以上になったらシステムにロックがかかり、ファンが作動し温度が下がるまで出力が遮断されます。
過負荷：3000W 以上の負荷がかかるとロックがかかり、アラームが鳴り負荷が遮断されるまで出力が停止します。
出力短絡：ロックがかかり、アラームが鳴り出力が停止し、負荷が遮断されます。
【復旧方法】保護機能が作動した場合は出力スイッチを切ってください。
再起動で出力は復帰します。

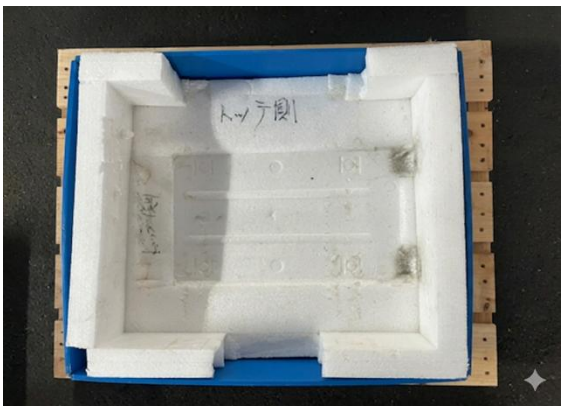
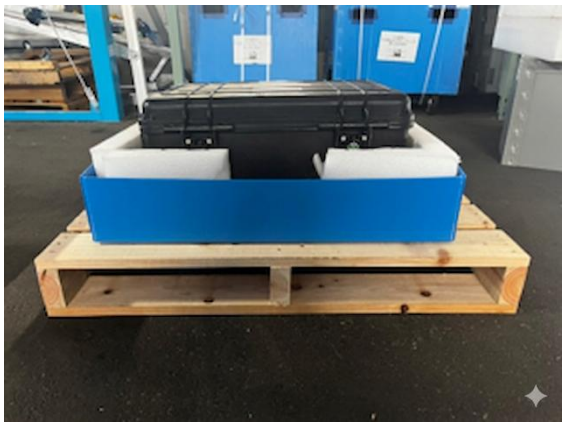
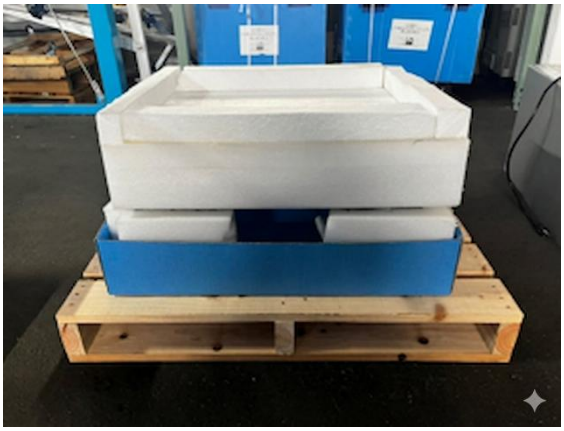
充電ができるかどうかの確認をしてください。
「AC100V 入力」へ AC ケーブルを接続します。
その後、ディスプレイに電池残量などが表示され、充電が始まります。

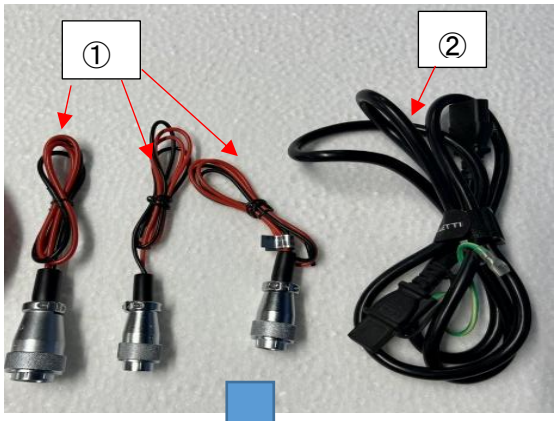
UPS キャリーバッグポータブル蓄
池:7000WhPro】返却時の梱包手順

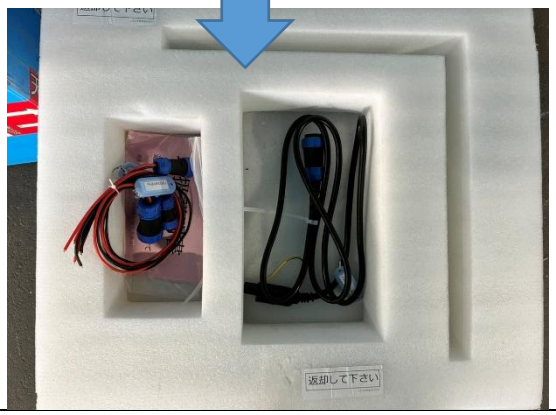
1	 	・付属品があるか確認してください。 ①DC ケーブル（3 種） ②AC 充電ケーブル 黒い袋に付属品を収納してください。 ※複数種類レンタルされた方は、電源コードについているタグの商品名が「7000WhPro」であることを確認してください。
2		・箱をパレットの上に乗せてください。
3		・1 で袋に入れた付属品と UPS アダプターを付属品置場シールが貼ってあるクッションが無い空きスペースに入れてください。 UPS アダプターのネームタグも「7000WhPro」であることをご確認ください。

4		・クッションが取り外せる（持ち手と記載されている）方に持ち手が来るように本体をしまいます。
		・本体を収納しましたら、持ち手と記載されたクッションを収納します。（画像赤まる参照）
5		・梱包箱を閉じて PP バンドで留めて完成です。
	▼返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。 返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。 梱包の箱に貼り付けてあります。 **お届け時の伝票の下にある赤い伝票が返却用の伝票です。**	

かぶせ式返却時の梱包手順

1.		• パレットの上に下箱を乗せます。
2.	 	• 本体の取っ手の向きを発砲スチロールに合わせて、下箱に入れます。
3.		• 本体に発泡スチロールを被せます。

<table>
<tr>
<td>4.</td>
<td> 


</td>
<td>・本体の上クッションの上に以下の備品を収納してください。
① DC ケーブル（3 種）
② AC 充電ケーブル

※複数種類レンタルされた方は、電源コードについているタグの商品名が「7000Wh」であることを確認してください。
</td>
</tr>
<tr>
<td>5.</td>
<td>
</td>
<td>・上箱を被せて PP バンドで留めて完成です

PP バンドのとめ方は取り扱い説明書最終ページにある「梱包時 PP バンドの使用方法」にてご確認ください。
・本体とは別の梱包箱に</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>▼返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。
　返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。
　梱包の箱に貼り付けてあります。

お届け時の伝票の下にある赤い伝票が
返却用の伝票です。</td>
<td> </td>
</tr>
</table>